

心象、  
不二。

2022  
*TATSUMI Kan* 辰巳寛展

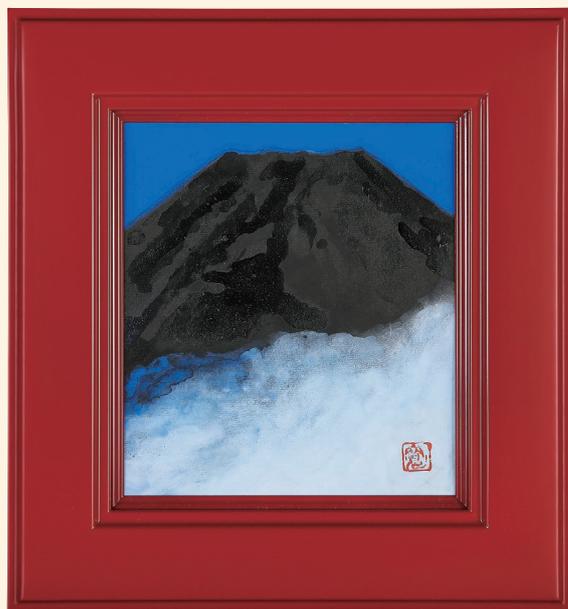
5月5日 → 7日  
奈良県文化会館・特別展示室

7月1日 → 5日  
東京・松島畫舫



Shinsyo, FUJI.

FUJIYAMA *DEMEURANT DANS MON CŒUR*



「心象、不二。」 42.0×27.0cm







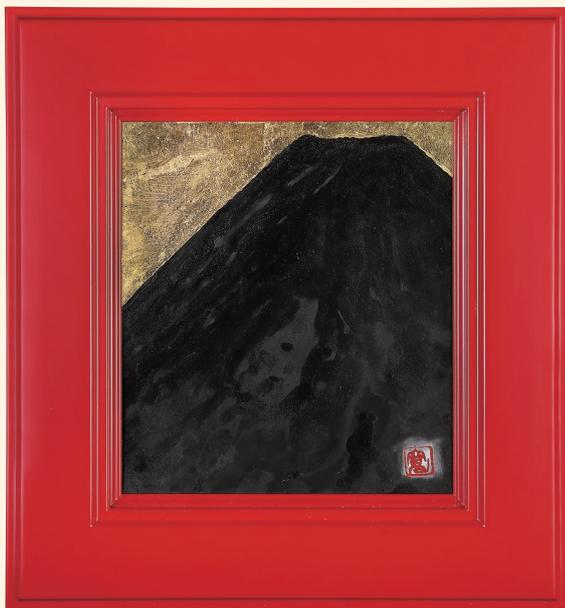












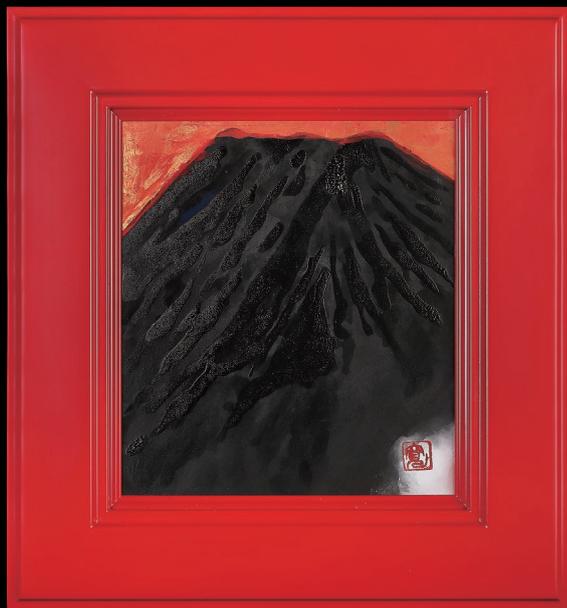












*FEMME*



「女」 72.7×50.0cm

2021京都日本画家協会展(京都府京都文化博物館)

## 辰巳寛 TATSUMI Kan 画歴

---

1946年、奈良県奈良市佐紀二条町2598番地に生まれる。大阪市立天王寺中学校、上宮学園高校を経て龍谷大学入学。  
龍谷大学在学中より文化勲章受章・橋本明治先生に師事、内弟子となる。

1979年-日春展《女》日春賞受賞

1980年-日展《ふたり》特選受賞(1988年《モデルと私》同賞受賞)

1980年-塊展\*(高島屋/日本橋)

1981年-日春展《青のレオタード》奨励賞受賞

1981年-文化庁主催「現代美術選抜展」

1984年-孜更会展\*\* (高島屋/日本橋・京都)

1986年-京都府主催「京の四季展」《一力茶屋二階より》(京都府立総合資料館収蔵・京都府京都文化博物館管理)

1987年-個展(大丸/京都)

1991年-個展(高島屋/岐阜)

1993年-個展(高島屋/大阪)

1997年-奈良県主催「万葉日本画展」《月出づ》(奈良県立万葉文化館収蔵)

1998年-第20回孜更会展(高島屋/日本橋・京都・大阪)

1999年-個展(高島屋/大阪)

2001年-京都・祇園甲部「都をどり」ポスター原画制作(同'02'03'07'08)

2001年-グループ黎展\*\*\* (高島屋/大阪)

2001年-日展審査員(以後'06'10'16)

2002年-個展(高島屋/大阪)

2004年-京都大学総長退職記念事業の一環として《第23代総長 長尾真先生\*像》制作(京都大学収蔵)

2004年-日展「N先生\*像」(京都大学収蔵) \*長尾真先生は工学博士、2005年レジオンドヌール勲章 2018年文化勲章受章

2005年-龍谷大学《龍谷奨励賞》受賞

2005年-祇園甲部・学校法人八坂女紅場学園にて日本画指導(2019年まで)

2006~7年-個展(高島屋/日本橋・名古屋・京都・大阪)

2012年-京都府主催「こころの京都百選」展《女紅場にて》(京都府収蔵)

2014年-個展(大雅堂/京都)

2016年-奈良県主催・個展「伝統の美 辰巳寛が描く女歌の流れ」(奈良県立万葉文化館/「舞妓」図100余点を展示)

2017年-個展(高島屋/京都・大阪)

2018年-個展(高島屋/名古屋)

2021年-日展《夏富士》

2021年-個展(近鉄/奈良)

2022年-個展「心象、不二。」(奈良県文化会館/奈良・松島書舫/東京)

現在-公益社団法人日展特別会員、京都日本画家協会会員

---

\*《塊展》は日展若手によるグループ展

\*\*《孜更会展》は橋本明治先生門下による研究発表会(1998年まで毎年開催)

\*\*\*《グループ黎展》は日展大阪展出品者によるグループ展(2005年まで毎年開催)



### パブリックコレクション

国立国会図書館、京都府、京都市、奈良県立万葉文化館、公益社団法人日展、京都大学、  
京都大学附属図書館、龍谷大学、天理大学、京都府京都文化博物館、八坂女紅場学園・祇園甲部歌舞会

「心象、不二。」

2022年7月1日発行

©TATSUMI Kan 辰巳寛



nitten.nihonga.tatsumikan



nihonga.kan@gmail.com



instagram

印刷・製本：ニューカラー写真印刷株式会社

